

# 新エネルギー時代における新技術 — 自動車の計測および品質保証 Car Testing/Electronics/Automation China 2019



計測エリア  
オーガナイザー:



中国汽车技术研究中心有限公司  
China Automotive Technology and Research Center Co., Ltd.



## 第7回 展示会 car Testing China 2019

低燃費車やエコカーの設計・製造における試験・検査・計測の技術や手法をリアルな次元でアプローチし、品質や安全性向上に寄与しているテスト技術の現状と課題に迫る。昨今、自動車開発においてはリアルとバーチャル・テストの融合が大きな課題となっているが、Car Testing Chinaではこの視点から「リアル」系テスト技術にフォーカスする。

## 第6回 展示会 car Electronics China 2019

自動車の電子化・電動化の観点から、  
(1) ECUの開発・テスト・評価  
(2) 水素・燃料電池、二次電池、モーター、インバーターなどのパワーエレクトロニクス  
(3) ITSやカーナビゲーションなどの車両内外ネットワーク & コミュニケーション技術等、  
EV、HEV時代を見据えたカー・エレクトロニクスの最前線にフォーカスする。

## 第5回 展示会 car Automation China 2019

中国自動車産業において生産体制の強化に乗り出す機運が高まっている。多様化する市場のニーズに柔軟に対応できる生産ラインの実現、生産効率と品質の両立、省エネの推進など、市場の拡大とともに大きな課題に直面するようになってきたからだ。Car Automation Chinaは、こうした課題に向けたソリューションを提供するFAやITにフォーカスする。

## SAECCCE 2019 中国自動車工程学会年会・展覧会

今年で26回目となる中国自動車工程学会年会・展覧会 (SAECCCE) は、世界的に有名な自動車トップブランドが集結し、最先端の技術交流の場を提供します。

- ・ 20000を超える質の高い来場者
- ・ 150を超える出展社
- ・ 10000㎡の展示スペース
- ・ 100を超える広告メディア
- ・ 3000を超える会議出席者
- ・ 50を超えるコンファレンス
- ・ 同時開催イベント多数

2019年10月22日(火)～24日(木) 9:00～17:00

上海汽車会展中心(上海市嘉定区安亭鎮博園路7575号) 1階南ホール



交通:

- ・ 上海火車站→展示会場 約35km
- ・ 上海虹橋火車站→展示会場 約25km
- ・ 虹橋空港→展示会場 約25km
- ・ 浦東空港→展示会場 約80km
- ・ 地下鉄11号線安亭駅(2番出口)→展示会場 1.4km

### 出展費用

標準ブース (9m <sup>2</sup> )	27,000元 (486,000円)
※ パッケージブース、カーペット、社名パネル、受付台1台、椅子2脚	
スペースのみ 36m <sup>2</sup>	97,200元 (1,749,600円)
45m <sup>2</sup>	121,500元 (2,187,000円)
54m <sup>2</sup>	145,800元 (2,624,400円)

製品・技術発表:  
講演費用: 30,000元/30分  
会場: 1階計測エリア内(30㎡)  
形式: 講演時間20分、質疑応答10分

計測技術セミナー  
講演費用: 50,000元/次  
会場: 1階計測エリア横(300㎡)



## 2018年CTC展回顧

### 展示範囲

机計測測定、機械加工、レーザー、自動車溶接、塗装、自動車部品製造設備、設計・開発・測定、完成車開発、材料及び軽量化、ロボットシステム、新エネルギー、コントロール、測定技術、ビジュアルソフト・サービス、知能ライン、シャーシ、ADAS、AR/VR設備、3Dプリンター、設備保守、クラウドシステム等完成車や自動車部品に関連する製品や技術。

### 出展社一覧

日置電機株式会社  
菊水電子工業株式会社  
Myway プラス株式会社  
株式会社小野測器  
株式会社小坂研究所  
新コスモス電機株式会社  
上海匯析精密儀器有限公司  
中茂電子（深圳）有限公司

キーコム株式会社  
NF Corporation  
株式会社フォトロン  
岩崎電気株式会社  
三豊精密量儀（上海）有限公司  
エミック株式会社  
安立計器株式会社  
上海理音科技有限公司

株式会社ノイズ研究所  
株式会社コンテック  
株式会社アドバンテスト  
東仁貿易（上海）有限公司  
テクトロニクス社  
株式会社ハイロックス  
Digatron Power Electronics, Inc.  
株式会社レゾニック・ジャパン

### 2018年CTC展写真



## SAECCCE 2019 中国自動車工程学会年会・展覧会の紹介

計測エリア  
オーガナイザー:



中国汽车技术研究中心有限公司

China Automotive Technology and Research Center Co., Ltd.

中国自動車技術研究センター（CATARC：China Automotive Technology & Research Center）は1985年に中国自動車産業を管理するため、国家科学技術委員会より授權を得られて発足し、中国唯一の自動車産業における国家政府主管部門の技術支援機構です。2003年8月国務院に認可され、国務院国有資産監督管理委員会に所属する国営企業です。



上海卡壹品牌管理有限公司

上海卡壹品牌管理有限公司（Car-E）は中汽研汽車檢驗中心（天津）有限公司を親会社とし、新しいニーズに合わせ、激しい競争に勝ち抜くために、付加価値のあるサービスを提供し様々な改革を行ってきました。Car-E社はCATARCによる全面的バックアップを受け、華東地区における自動車市場の中心でもある上海にて、計測業務の開拓からデバイスインテグレーションサービス、電池回収、コンサルティング、トレーニングなど全産業チェーンにおけるサービスを提供し、企業のブランディングを構築することで社会的責任を遂行します。CATARCより蓄積された莫大な地盤資源、人材資源、メディア資源を活用し、更なる発展を目指します。

中国自動車工程学会年会・展覧会（SAECCCE）はこれまで25回開催され、「学会による技術交流のプラットフォーム提供」を理念とし、産学官など専門家や企業をテーマに合致したコンファレンスや技術展示に招待し、展示会を盛り上げます。SAECCCEでは技術面や最新の話題に注目し、世界的な自動車産業のために技術と科学研究の成果を交流の場を設け、中国自動車産業における最も影響力の高く知名度の高い総合的な学術交流の場となりました。

- ・中国自動車技術における最高クラスの展示会・コンファレンス
- ・中国完成車企業及び世界トップクラスの部品メーカーの技術責任者が集結し未来の自動車技術の発展を討論
- ・41%の来場者が完成車企業
- ・73%の来場者が責任者レベル
- ・多彩な同時開催イベント

### 中国自動車工程学会年会・展覧会写真

